

平成31年度 全国学力・学習状況調査の結果(豊里中学校)

平均正答率

(単位 %)

	国語	数学	英語
豊里中	77	55	57
埼玉県(公立)	73	59	56
全国(公立)	72.8	59.8	56.0

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値

(単位 %)

	質問事項	豊里中	埼玉県	全国
生活習慣	朝食を毎日食べている	96.7	93.6	93.1
	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	85.0	80.0	78.0
	毎日、同じくらいの時刻に起きている	96.6	92.7	92.8
	学校の規則を守っている	100.0	97.4	96.2
学習習慣	家で、自分で計画を立てて勉強をしている	65.0	55.3	50.4
	授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている	81.7	80.9	74.9
	1・2年生のときに受けた授業で、課題解決に向け、自分で考え、自分で取り組んでいた	86.6	81.3	74.8
	学校の授業時間以外に、平日、1日当たり1時間以上勉強をしている(学習塾等で勉強している時間も含む)	85.0	74.8	69.8
教科への関心	国語の勉強は好きだ	55.0	61.4	61.7
	国語の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	83.3	76.3	71.6
	数学の勉強は好きだ	53.3	58.3	57.9
	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	73.4	76.4	76.2
その他	自分には、よいところがあると思う	61.7	76.4	74.1
	将来の夢や目標をもっている	73.3	73.3	70.5
	人の役に立つ人間になりたいと思う	93.3	94.2	94.3
	今住んでいる地域の行事に参加している	68.3	48.5	50.6

豊里中の「よかった点（○）」と「課題（●）」

【国語】

○国語の正答率は良好です。特に「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の正答率が高く、全国や埼玉県 averages 正答率を大きく上回っています。

○問題形式については、短答式や選択式だけでなく、記述式の問題にもしっかり取り組んでおり、平均正答率が全国や県と比較して+6.8ポイント上回っています。

【数学】

○資料を活用する問題や記述式問題の正答率が、全国や埼玉県の平均より高いです。

●数学的な見方や考え方、数学的な技能を問う問題では、全国や県の平均に届いていません。「数と式」、特に「関数」に課題があります。

【英語】

○外国語を聞いて理解する力、外国語や文化についての知識や理解力があり、「書くこと」「聞くこと」の平均正答率が、全国や埼玉県の平均を上回っています。

●外国語を読むことに、やや課題が見られます。

【質問紙】

○「朝食」「就寝・起床」「規則を守る」など、生活習慣のすべての項目で、全国や県の平均を上回っています。

○「計画を立てて勉強している」「平日、1時間以上勉強している」など、学習習慣においても、すべての項目で全国や県の平均を超えています。

○「地域の行事に参加している」が、全国や県の平均値を大幅に上回っており、積極的に地域の行事等に参加し、貢献していることがわかります。

●「国語や数学の勉強が好き」など、教科への関心は全国や県の平均を下回っています。

●「自分には、よいところがあると思う」が県や全国より低く、県や全国と比較して、自己肯定感の低さが課題です。

課題への取組・改善策

【国語】

・授業のねらいを明示し、自分の考えや意見を発表する活動を増やし、表現する力をさらに伸ばします。

【数学】

・間違いを認め合う雰囲気さをさらに高めながら、意欲的に学習に取り組むことを高く評価する授業をすすめます。

・授業の中で「わかった」「できた」と感じられる体験を増やします。

【英語】

・「外国語を読む」力を伸ばすため、段階を踏みながら、発展的な課題にも挑戦させていきます。

【その他】

・行事や毎日の活動の中で、生徒一人一人が活躍する場を意図的に設定し、自己肯定感と集団内での自己存在感を高めます。

・具体的な将来像の実現に向けて進路学習をさらに充実させ、勉強に対する意欲を高めていきます。

